

## 経済情勢

2014年1月

在コロンビア日本国大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

### I 概要

- 19日、DANE（国家統計庁）は、第3四半期の実質GDP成長率（以下、成長率）が、前年同期比+5.1%であったと発表した。
- 30日、政府は2014年の月額最低賃金を前年比26,500ペソ増の616,000ペソ（約320米ドル）に決定した。
- 大手格付け会社フィッチ・レーティングスは、コロンビアの外貨建て長期債格付けを「BBB-」から「BBB」に上げた。

### II 主な出来事

#### <国内情勢>

#### （1）実質GDP成長率

19日、DANE（国家統計庁）は、第3四半期の実質GDP成長率（以下、成長率）が、前年同期比+5.1%であったと発表した。産業別に見ると、建設業が+21.3%と今期の成長率を牽引した他、農林水産業（+6.6%）も好調であった。一方で、製造業は▲1.0%と唯一のマイナス成長を記録した。

#### （2）経済見通し：フィッチ・レーティングス（11日、当地紙報道）

大手格付け会社フィッチ・レーティングス(Fitch Ratings)は、コロンビアの外貨建て長期債格付けを「BBB-」から「BBB」に上げた。

#### （3）経済政策：2014年最低賃金及び交通手当

30日、政府は政令第3068号及び第3069号をもって、2014年の月額最低賃金を前年比26,500ペソ増の616,000ペソ（約320米ドル）、また、月額交通手当額を同1,500ペソ増の72,000ペソ（約37米ドル）とする旨決定した。今回は、官・労・使による交渉に折り合いがつかなかったことから、政令発出による決定となった。

#### （4）企業動向

##### （ア）ヤマハ発動機（4日、当地紙報道）

YAMAHA-INCOLMOTOS社のシエラ社長は、同社の2013年の売上げは前年比で+15%であったと発表した。また、本年3月にはヒラルド市（クンディナマルカ県）に日本の技術を採用した塗装工場が投資額600万ドルで新設される予定である。

##### （イ）スバル自動車（16日、当地紙報道）

コロンビアにおける2013年のスバル自動車の売上げは、前年比92%と国内の自動車業界でトップの伸びを記録した。

#### （5）その他

17日、国家炭化水素庁（ANH）主催の石油鉱区の探鉱・開発入札「コロンビア・ラウンド2014」の事前発表会がボゴタ市にて開催された。2月20日には「コロンビア・ラウンド2014」

の発表会が予定されている。

#### <対外経済関係>

##### (1) 対米関係 (3日, 当地紙報道)

鉱山・エネルギー省と米国政府は、エネルギー分野における協力に関する覚書に署名した。米国の協力を得ることで、油田開発の強化及び石油埋蔵量の増加が期待される。

##### (2) 対韓国FTA関連 (26日, 当地紙報道)

商工観光省によれば、対韓国FTAは2014年に発効する見込みであり、コロンビア企業によるアジア市場進出の足がかりとなる。

#### <経済指標>

##### (1) 経済活動全般

###### (ア) 実質工業生産指数 (DANE発表)

10月の実質工業生産指数(コーヒー豆加工を除く)は前年同月比▲0.1%であった。

###### (イ) 実質小売売上高指数 (DANE発表)

10月の実質小売売上高指数は前年同月比+6.6%であった。家庭用情報機器が同+15.1%、靴・皮革製品が同+7.9%を記録した。

###### (ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo発表)

11月の消費者信頼感指数(ICC)は、23.1%と前月(22.3%)を0.8%ポイント上回ったが、前年同月比では2.2%ポイント低下した。

##### (2) 産業動向

###### (ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

11月の石油生産量は日量101.2万バレルであり、前月比+2.63%、前年同月比+4.26%となった。

###### (イ) コーヒー

###### (i) 生産 (コーヒー生産者連盟(FNC)発表)

FNC加盟コーヒー生産者による11月のコーヒー生産量は111.3万袋(1袋=6kg)と、前年同月の77万袋から大幅に増加した。

###### (ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

12月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.27ドル(前月は同1.25ドル、前年同月は同1.64ドル)であった。

##### (3) 物価・雇用 (DANE発表)

###### (ア) 物価

11月の消費者物価上昇率は+1.76%(前年同月比、以下同)、生産者物価上昇率は▲0.26%であった。

###### (イ) 雇用

11月の全国平均失業率は8.5%と、前年同月の9.2%より0.7ポイント改善した他、主要13都市の平均失業率も9.3%と、前年同月の9.8%より0.5ポイント改善した。

##### (4) 貿易収支 (DANE発表)

10月の貿易収支（FOB）は、2.64億ドルの赤字であった。輸出（FOB）全体では、前年同月比▲11.0%の48.35億ドル、輸入（CIF）全体では、前年同月比+2.7%の53.48億ドルとなった。

### Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 実質工業生産指数（前年同月比）	1.2	▲3.9	▲1.8	▲0.1
(イ) 実質工業売上高指数（同）	1.1	▲7.1	0.6	0.0
(ウ) 実質小売売上高指数（同）	▲0.3	6.9	2.3	6.6
(エ) 新規建設着工承認面積（単位：万㎡）	156.1	214.1	236.6	195.1
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	12/11	13/9	13/10	13/11
(ア) 全国平均	9.2	9.0	7.8	8.5
(イ) 主要13都市平均	9.8	9.9	8.7	9.3
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	12/11	13/9	13/10	13/11
(ア) 前月比	▲0.14	0.29	▲0.26	▲0.22
(イ) 前年同月比	2.77	2.27	1.84	1.76
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	12/12	13/10	13/11	13/12
	4.25	3.25	3.25	3.25
(5) 為替（対ドル為替レート） (単位：ペソ，出所：中央銀行)	12/12	13/10	13/11	13/12
(ア) 月初	1,813.72	1,908.29	1,889.16	1,931.88
(イ) 月末	1,768.23	1,884.06	1,931.88	1,926.83
(ウ) 最高値	1,813.73	1,908.29	1,932.77	1,948.48
(エ) 最安値	1,768.23	1,879.46	1,889.16	1,921.22
(6) 株式指数IGBC ※2013年11月よりCOLCAP指数 (単位：ポイント，出所：「コ」証券取引所)	12/12	13/10	13/11	13/12
(ア) 月初	14,268.26	14,114.37	1,752.97	1,630.19
(イ) 月末	14,715.84	14,053.02	1,630.19	1,606.33
(ウ) 最高値	14,715.84	14,393.92	1,752.97	1,646.73
(エ) 最安値	14,268.26	14,046.16	1,622.53	1,587.37
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	12/10	13/8	13/9	13/10
(ア) 輸出額（FOB）	4,985.3	4,978.3	4,850.7	4,834.9
(イ) 同 年内累計	49,745.7	38,918.2	43,768.9	48,602.7
(ウ) 輸入額（FOB）	4,962.9	4,736.8	4,916.2	5,098.9
(エ) 同 年内累計	46,580.0	37,085.4	42,001.5	47,100.5
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	12/11	13/9	13/10	13/11
	327.2	329.1	338.0	326.1
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	12/12	13/10	13/11	13/12
注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,701	8,510	8,365	8,361

(了)